



こくさいひろば芦屋10周年

復活Ⅱ第3号

発行：2016/12/25

発行者：こくさいひろば芦屋

代表者：辻本久夫

編集委員：平尾弓子

連絡先：〒659-0033

芦屋市高浜町 8-2-1312 池方

kokusaihiroba@ares.eonet.ne.jp



設立 10 周年のお祝い会 2016. 11. 20(日)11:00~15:00 芦屋浜地区センター 3 F

プログラム

11:00 受付とバザー開始

みんな、おそろいのTシャツを着ました。(デザインは、フジタ・ガブリエルさん)
参加者に、記念誌(写真上)を進呈。参加者は計 154 人



プログラム前半の
司会は、アストレイ
コ・タチアナさん
& 谷村洋人さん



11:30 オープニング

ミッシェル・カルデナスさんによる
ペルーダンス「マリネラ」 ↓すてき♡



芦屋に、日本語を勉強するだけの「教室」ではなく、みんなが集まる「ひろば」をつくらう。名前の字は、みんなが読める「ひらがな」にしよう・・・ということで、「こくさいひろば芦屋」という名前になりました。

はじめのあいさつ こくさいひろば芦屋 副代表 池ミラグリトスさん

来賓(らいひん)紹介とお祝いの言葉

38 人の来賓の方に来ていただき、代表して 3 人の方からお祝いの言葉をいただきました。ありがとうございました。



DVD上映「10 周年ーかべのない多様なひろばを求めてー」

ボランティアの森口郁子さんが、10 周年記念のために制作した 10 年間の「こくさいひろば」の記録を、ビデオで見ました。

座談会「こくさいひろば 10 年ー思い出、そしてこれからー」

柳生加代子さんの進行で、池ミラグリトス、クマカワ・ハルミ、マゾン・ポリヌさんに、「こくさいひろば」での思い出

や、がんばったこと
などを話してもらい
ました。安部マリア
さんも、飛び入りで
参加されました。



どうして「こく
さいひろば芦
屋」という名前
になったの？



みんなで“おめでとう!!”



ケーキカット・クラッカー・ピニャータでお祝いしました。



ごちそう & おしゃべり パーティ

おいしい料理をたくさんいただきながら、みんなで楽しいおしゃべり♪



☆みんな on ステージ☆

高校生は母国紹介（タイ、インドネシア、オーストラリア、フィリピン、ガーナ）、中学生は寸劇とダンス、小学生はリコーダと歌を発表しました。インドネシア、ロシア、中国、ペルーの家族は母国の歌を歌ってくれました。ボランティアも、「心の友」を歌いました。



プログラム後半の司会は、オキーレ賛君と宮井愛美さん



最後は、ボランティア全員から一言と、副代表 久堀洋子さんからおわりのあいさつがありました。

第1回「ひょうご新聞感想文コンクール」アストレイコ龍仁君が入賞！



今年は、過去最多の1万4192人が応募し、入賞者は55人。龍仁くんは、学園賞を受賞。（写真は、神戸新聞社主催2016年12月4日授賞式にて）

第21回「ちがうことこそすばらしい!!」子ども作文コンクール」オキーレ賛君、アディカリ礼名さんが入賞！



毎年、関西の各県が交代で、外国にルーツを持つ子どもたちの作文コンクールを実施している。（写真は、左端がオキーレ君、その隣がアディカリさん 2016年12月10日 奈良県生駒市での授賞式にて）

ボランティアのための研修会Ⅱ

10月16日（日）12:30～14:00

浜風小学校会議室

「外国にルーツを持つ子どもたちに勉強を教えるために必要なことは何か」について、2回目の勉強をしました。ことばを学ぶ時、おとなと子どもではどのように違うのかということをもみんなで考え、子どもに日本語を教える時のいろいろな教え方について、勉強しました。大学生・おとなのボランティア計11人が参加（講師：福井武司さん 神戸YWCA 学院主任講師 兵庫県国際交流協会登録日本語教師）

おめでとう！

2016年度

第211回 TOEIC 結果
第1回 日本語検定合格者
第2回 英語検定合格者

TOEIC 940点 ムハマト・ケンゾ・バスコロ
日本語検定 N2 エリカ・アユミ・タカハシ
N3 ムハマト・ケンゾ・バスコロ
英語検定 準1級 ムハマト・ケンゾ・バスコロ
3級 宮井亜里沙、中村博之
4級 フジタ・ソフィア・ナオミ、クマカワ・ヒトミ